

である。(三)の如きは、地方的事情があつて一種には言へないが、労働組合が自主的に地方自治体や政府にも要求すべきだといふ意見が出た。その結果(一)と(四)を取り上託力加へば、上尚、左記項目も当該組合の自主的運動として実現に努力すること希望条件として決定した。

一、水上生活者(漁業)関係の設置

一、水上生活者(漁業)関係の設置
一、水上生活者(漁業)関係の設置

二、失業反対斗争に關する件 提案説明者 東京地方自由労働者連合 河合政雄
三、労働者農民生活権保障失業反対斗争に關する件 神戸聯合会提出(河合政雄)提案説明者

右の二案を一括審議の結果、主文は「失業反対斗争に關する件」の原案主文を在りて修正して決定す。

主文 (一)(口)として「職業紹介機関の拡充並に労働組合管理を新たに加へる。従つて(口)を防止立法の制定は(口)となり以下順次繰下げとする。

二、政府及び資本家全額負担の失業保険法、制定は「国家強制失業保険法」制定より、また実行方法は在りて修正可決す。

実行方法

一、社会大衆党並に日本労働組合会及び各労働団体と協力して行ふ。
二、其他具体的運動は中央委員会に一任。

(口)

全週

提案者より要求項目に對する提案説明及び東京地方自由労働者連合の斗争の至要點を説明し、意向、成否、討論に入る。
失業事情 土木業 現在市町村の失業、登録制が、二種を制定の要(用)に及ぼす。現在、現在の失業事情の欠陥を明らかにした。次いで今日の労働組合の失業反対斗争の至要點を、所に置く。かゝることに就いて討論に入り、「職業紹介機関」を拡充し、これを労働組合に管理する方針を以て進むこと、失業保険法の獲得に向けて進捗する必要があること、政府及び資本家全額負担の失業保険法は「国家強制失業保険法」とし、相違ない。具体的内容をもつたものとして、実現のためには「労働組合」といふこと(意見)が、(四) 支持政党に關する件 提案説明者 右島統一労働組合 田澤勝二

全週

今日社会大衆党が轉機期政策の如き説明を招き、至要の點を述べ、労働組合は予め党の労働聯合会及び支持労働団体と充分の協力を図ること、二の案を政治的行動、部より党に反映せられたし、右の希望条件を採擇して原案を撤回す。

提案者より、社会大衆党の轉機期政策は、フランス的であつて、労働組合から撤回する様にしてもらいたいとの説明があり、これを承けて、三、政治部より同案立案から特別委員会に附され、今日では同案も撤回されて「労働組合」の意向を反映せられた。